

札幌聾学校 寄宿舎

雪遊び・体験入舎

日々の様子 | 令和8年3月更新

写真



大きな雪山でそり滑りを楽しみました。中学生のお兄さんと安全に滑り降りることができました。

登るのは大変だけど、滑るのは楽しいー途中で転ばないよう準備してスタートしました。



神経衰弱をしました。寄宿舎では年齢の違う子供同士で遊ぶことがたくさんあります。



ひな人形の前で写真を撮りました。ひな祭りのイベントも楽しみです。



記事

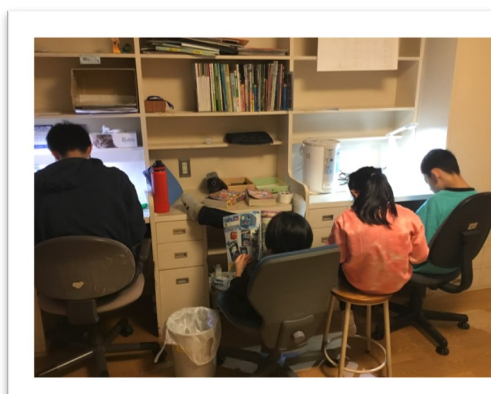
雪遊び



今年は雪が多く、寄宿舎横にも大きな雪山ができました。大雪で様々な影響がありましたが、寄宿舎生にとっては楽しい遊び場です。雪山にコースを作り、何度もそり滑りを楽しみました。途中で

転んだり、下まで滑ることができたりしながら運動不足解消になる良い機会となりました。

体験入舎



中学部の生徒から体験入舎の希望があり、1週間寄宿舎で日課に沿った生活をしました。普段は保護者がしてくれる身の回りのことを自分で行うことで生活経験を積み重ねました。余暇時間は4人で

集まりおしゃべりをしたり、本を読んだりして過ごす姿が見られ、集団生活を体験することができました。



poplardaiko@hokkaido-c.ed.jp



011-758-0923 (寄宿舎直通電話)